

「僕らの未来は僕らが決める」

戦争法案に反対する西日本の高校生のグループ「Tins SOWL west (ティーンズ・ソウル・ウエスト)」が8日、大阪市天王寺区のJR玉造駅前
で初めての街頭宣伝を行いました。

滋賀、京都、大阪、兵庫の中高校生7人が参加。マイクを持った高校3年の、かずきさん(17)は「自衛隊からの勧誘の手紙が届いた。戦争法案の審議が無関係ではないと感じ、危機感をもって調べるうちに、反対の思いが強くなった。僕らの未来は僕らが決める」と語りました。

ツイッターの告知を見て応援に来た人や、ピラを受け取りスピーチに聞き入る

近畿の中高校生 街頭でノーウオー



街頭で訴える高校生ら 8日、大阪市

人がいました。同グループは、8月末の他団体のデモをきっかけに西日本の高校

生が結成し、現在メンバーは十数人。13日に、大阪・御堂筋で、近畿6府県の青年有志とサウンドデモを行います。